

空の果てまで： MINI Beachcomber Concept



MINI はあらゆる境界を越え、ドライビング・プレジャーの新次元を切り開き、新たなターゲット・グループを獲得します。

首尾一貫したモデル・レンジの拡張と創造性あふれる自由なデザインにより、新しい MINI はそのすべてを実現します。すでに発表している 2010 年年内の MINI ブランド第 4 番目のモデル、MINI Crossover Concept の導入とは別の新たなコンセプト・カーにより、ドライビング・プレジャーと多様性のさらなる進化の可能性を提示します。まったく新しいコンセプトの MINI は、デトロイト(米国)で開催される北米国際自動車ショー(North American International Auto Show、2010 年 1 月 16 日～24 日)で発表します。

MINI Beachcomber Concept(ミニ・ビーチコマー・コンセプト)は、一貫して最高のドライビング・プレジャーを追求した 4 シーター・コンセプト・モデルです。ニュー MINI の進化したオプション装備品を備え、そのポテンシャルをラジカルなスタイルのオープン・ボディー・コンセプトと組み合わせました。

フルタイム四輪駆動システムと可変インテリアにより、MINI Beachcomber Concept は束縛されないレジャーのひとときを積極的かつ活動的に体験するためのこの上もなく理想的な能力を提供します。このモデルに採用した最新のドライブトレイン・テクノロジーと空間利用のコンセプトがもたらす可能性は、極めてエモーショナルなドライビング体験を実現するために最大限に活かされています。これを徹底するため MINI Beachcomber Concept では、乗員があらゆる場面を体験する鮮烈さを弱めてしまうかもしれないドア、従来のルーフ、およびその他あらゆるボディー・エレメントを撤去しています。このことにより、ドライバーと最大 3 名の乗員は周囲の世界と直接コミュニケーションをし、周囲に溶け込む存在となるのです。この特別な感覚は、都市をクルージングするときでも、山間のオフ・ロードを走るときでも、あるいは砂浜を疾走するときでも変わりなく享受できます。

MINI Beachcomber Concept には、四輪駆動システムと卓越したサスペンション、そしてこのモデルをこの上もなく堅牢にするための数多くのボディー・エレメントを統合し、着座位置も高くしています。たっぷりとしたサスペンション・ストロークと非常に大きな軽量アロイ・ホイールによって、車高を高くしています。それにもかかわらず、ドアを取り払い、シート・クッションと同じ高さにまで切り下げられたエントリー・カットアウトによって、フロントおよびリヤ・シートへのアクセスを極めて快適で容易にしており、ドライバーと乗員は一回の動作でスムーズに乗り降りすることができます。乗員がその周囲の世界との距離を身近に感じるということも、もうひとつの楽しく興味深い効果です。

ドライバーと乗員は、このコンセプトがもたらすドライビング・プレジャーを日常走行においてもいつでも満喫することができます。その理由は簡単で、ソフト・ルーフや軽量ドア、短時間で簡単かつ快適に装着できるルーフ・エレメントが必要となる悪天候時にも、MINI Beachcomber Concept のユニークなキャラクターは決して失われることがないからです。

新たな大地へ進出する MINI: 第 4 のモデルとさらなる未来のための数多くの革新的なアイデア

MINI Beachcomber Concept は、ブランドの基本的な価値を新しいラジカルなスタイルで象徴するモデルです。それと同時にこのニュー・モデルは、現在行われている MINI ラインナップの拡張を、独特で魅力的な方法によって継承する存在となります。

新生 MINI ブランドの市場導入からもうすぐで 10 年。今、MINI の第 4 のモデルが市場導入の準備を整えました。そしてこの新しいコンセプト・モデルは、ブランドの典型的なスタイリングをまとったユニークなクロスオーバー・モデルとして、機能的で利便性の高い 4 つのドア、4 つのフルサイズ・シート、可変インテリアのほか、新たに開発された四輪駆動システムによって、道なき道さえも満喫できるようになりました。そしてこの他に例のないレベルのドライビング・プレジャーにより、典型的な MINI のデザインを魅力的に解釈しなおして登場しました。

今回 MINI が新たに導入する予定の新しい量産型モデルは、都市におけるモビリティという領域をはるかに超え、これまでにない特徴を加えて他のクルマとは明らかに異なる MINI のフィーリングをさらに高めようと、MINI デザイナーを鼓舞しました。そして MINI のデザイナー陣は、2010 年秋に導入予定の量産モデルのための技術およびコンセプト関連の情報を収集し、それを基に MINI Beachcomber Concept を創造することで、新たなコンセプトを通じて自動車における最大限の自由な表現を試みたのです。その結果もたらされたものは、あらゆる感覚に訴える走り、それを体験するためのまったく新しいオープン・コンセプト、そして新しい世界を発見して楽しむための、これまで一度も体験したことがなかった多様性です。

MINI Beachcomber Concept に秘められた使い道や多様性をどのようにして実現するかは、もっぱらユーザーの活動と好みによって決まります。このタイプのクルマにとって、最もふさわしく自然な環境がビーチであることは明らかなです。このクルマの名前がすでに明かしているように、何にも増して砂浜でこそ、MINI Beachcomber Concept の新しいトラクションの世界とラジカルなオープン・ボディがこの上もない動き回る自由を提供するのです。

MINI Beachcomber Concept は、まさに世界中のビーチに散らばるホットスポットに魔法のように引き付けられるウインドサーファーやウェイクボーダー、あるいはトライアスリートのごとく、ドライバーと乗員がそのライフ・スタイルを存分に楽しむことを可能にします。屈強で多様なキャラクターの MINI Beachcomber Concept は、

1960 年代にたちまちのうちに沿岸地域でのレジャーとスポーツ・アクティビティにおける冒険的なクルマの象徴となった、Mini Moke(ミニ・モーク)の方向性をさらに押し進める存在です。

ユニークでありながら典型的な MINI、 そして過去を受け継ぐ役割を与えられたモデル

MINI Beachcomber Concept は、従来からのあらゆる規範を離れ、未来のモビリティに関する革新的な流れを創造するクルマです。道なき道を旅するため、四輪駆動システムにより強化されたトラクションと、究極のオープン・エア・モータリングに焦点を当てたコンセプトは、自動車の世界ではまったく前例のないものです。

MINI Beachcomber Concept は、MINI でしか提供できない純粋なスタイルで様々な特徴を調和させ、その走りを本当に魅力的な体験にしてくれます。常に個性的なキャラクターと最大限のドライビング・プレジャーに明確に焦点を絞り込み、新たなコンセプトを創造する勇気によってラインナップに連なるニュー・モデルの基礎を確立してきた MINI ブランド。そのオープン・エア四輪駆動コンセプト・モデルは、初めから典型的な MINI として傑出した存在となっています。

MINI Beachcomber Concept の混ざり気のないスタイルとコンセプトは、このブランドが過去に一度、意図的にあらゆる装備を必要最小限まで削減してこの上もなくスリリングなオープン・エア・ドライビングの歓びを提供したことがある、という事実由来するものです。それはクラシック Mini の市場導入からちょうど 5 年後の 1964 年、初代 Mini モデルを産み出した世界的なエンジニアのアレック・イシゴニス は、既にこの革命的なコンパクト・カーのフル・オープン・モデルを開発していたのです。

ご存知のように、Mini Moke のボディは、フロア・パン、幅広のサイド・シル、エンジン・フードとウインド・スクリーンだけで構成されていたといっても過言ではありません。折りたたみ式のルーフが、幾分かはドライバーと乗員を雨から保護してくれました。

Mini の堅牢な構造とドライブトレインを受け継いだこの楽しい 4 シーター・モデルは、とりわけアメリカの陽光きらめく地域やオーストラリアで大成功を収めました。英国における Mini Moke の生産は 1968 まで続けられ、総生産台数は約 4,500 台でした。その後もオーストラリアとポルトガルで生産は継続されました。

MINI Beachcomber Concept は、Mini Moke の基本理念を 21 世紀に投影したモデルです。このクルマの飾り気のない外観とボディ・コンポーネント、意図的にインテリアの装備を必要最小限まで削減するという徹底したコンセプトは、明らかに 1960 年代のラジカルなオープン・モデル Mini Moke の伝統に則っています。このことは、Mini Moke から強いインスピレーションを受けたデザインと特徴的なラジエーター・グリルなどの数多くの目を引くディテールによりいっそう強調されています。

このニュー・モデルが、スペースと快適性、効率性と安全性の面で現代の要求を満たしながら、しかも周囲の世界を直接体験できるということに焦点を当てたドライビング・プレジャーを失ってはいないことは言うまでもありません。

フルタイム四輪駆動システムも、過去の試作モデル、正確にはアレック・イシゴニス が 1963 年に 2 台のエンジンを搭載して製作したプロト・タイプの Mini Moke に由来するものです。「ツイニー (Twini)」と呼ばれたこの試作車は、文字通りフロントとリアのホイールを、それぞれ Mini に搭載されていた 4 気筒エンジン 2 台で駆動していました。

常に多様で現代的、そして安全

現代的であらゆる面で最先端を行く MINI Beachcomber Concept は、21 世紀における徹底したドライビング・プレジャーのための数多くの革新技術を提供します。自動車開発におけるデザイン、ドライブトレイン、安全性に関するプレミアム・カー・メーカーとしての優れたノウハウと製造技術、最大限の利便性を発揮する広範なアイデアがあいまって、このコンセプト・カーのピュアなキャラクターを強調しています。

約 4 m の全長と極めて多様性に富んだインテリアが、MINI Beachcomber Concept に活動的なレジャーに必要な可変性と広々としたスペースを提供します。徹底して必要最小限の装備を追及したこのクルマのボディは、降り注ぐ陽光と吹き抜ける風を強く感じさせ、しかも MINI のすべての安全基準を完璧に満たしているため、乗員の安全性はいかなる場合にも最大限に保証されています。

MINI Beachcomber Concept のボディ構造は屈強で、しかも衝突の際の衝撃エネルギーを徹底的に分散・吸収するよう明確に定義された負荷分散経路と変形エレメントを備えています。転倒時の安全性も、オープン・カーに求められる高い基準を満たし、十分に強化された A ピラーと剛性の高い D ピラー・バー、そして車両後部に組み込まれた横方向サポート・エレメントで構成される頑丈な客室フレームは、極限的な状況にも耐え得るものです。安全性を高めるために追加されたこの横方向サポート・エレメントもボディー・カラーに塗装されており、その形状は最高水準の剛性と安定性を体現しています。このコンポーネントは、理想的な重量で最大の剛性を発揮する高張力鋼製で、やはり最高度の安全性を実現するための重要な要素となっています。

インテリジェント・ライトウエイト・テクノロジーによるこのコンセプトは、常に卓越した俊敏性を実現するために重要な車両重心を徹底的に低くすることに貢献しています。この俊敏性は、その独特な外観のなかでも特に際立つ印象を与えるもうひとつの特徴である横方向サポート・エレメントにあしらわれた、「MINI」モデルであることを明らす誇らしげなレタリングによっても強調されています。特に車両を上から見たときにははっきりとわかるこの特徴も、オープン・カーの純粋な冒険心を一層刺激する要素となっています。

あらゆるアクティビティ、天候、路面状況にも極めて柔軟に対応

必要に応じて前後方向への調節が可能で、完全に折りたたむことができるバックレストを備えた後席の独立式シートは、グランド・ツーリングにおける乗員それぞれの要求に適した高水準の快適性を提供し、あらゆるニーズに応じた適切な積載能力をもたらします。実際にドライバーと乗員がマウンテン・バイクあるいはウェイクボードのようなかさばるスポーツ用具を持ち込んでも、専用の固定システムによって適切な位置に確実に保持して運ぶことができます。

オープンにすれば、MINI Beachcomber Concept はサーフボードのような極めて長い荷物でもまったく問題なく運ぶことができます。サーフボードは横方向サポート・エレメントにしっかりと固定しておくことができ、ビーチへ向かう道すがらでは注目の的になることでしょう。

ドライバーと乗員は、中央から左右に 2 分割されるリヤ・パネル・スプリットからラゲージ・ルームに快適にアクセスできます。必要ならば、車両後方へはみ出るほどの大きな荷物のために、右側を完全に開いた状態にすることもできます。これに対して左側のリヤ・パネルは片側をヒンジで固定したウインドウ・レス・ドアなので、シートのバックレストまでの荷物を積み込めます。このドアに取り付けられた追加の収納ケースは、その丸い形状が従来のオフ・ロード車によく見られる密閉式のスペア・ホイール・ケースを思い起こさせます。しかしながら MINI Beachcomber Concept はランフラット・タイヤを装着しているので、スペア・ホイールは必要ありません。ロック付のこのケースは、ビーチ・マット、タオル、サーフ・シューズなどの用具を収納し、いつでも簡単にアクセスできるケースとして利用されることになるでしょう。

風雨に対する柔軟な保護用具：ソフト・ルーフまたはハードトップ・インサート

MINI Beachcomber Concept は、陽光の下でのライフ・シーンをターゲットにして作られたモデルで、自然のなかでの活動にこそふさわしいモデルです。しかしながら、その優れた柔軟性によりあらゆる要求に対応可能で、当然のことながら外部環境の突然の変化にも対応できます。

このことだけでも MINI Beachcomber Concept は日常使用におけるあらゆる要件を満たしているのですが、新たな要求や天候に対応するいくつかのオプションも提供します。

ボディから完全に取り外してコンパクトに折りたためるソフト・ルーフは、極めて実用的で、同時に風雨に対する効果的な保護を提供します。このルーフは、ボートの防水シートのように必要なときにはいつでもすぐに張ることができ、簡単にウインド・スクリーン・フレーム、リヤ・パネルおよびサイドの開口部に固定できます。

この上もなく軽量で同時に非常に丈夫な特殊繊維で作られたこのルーフのサイドとリヤには、ウインドウの役割を果たす透明なプラスチック・インサートがあります。

このルーフの機能性は、極めて軽くしかも風雨に対する最大限の保護を提供する、厳しい要件に対応した最新のアウトドア・ウェアに匹敵するものです。

ルーフを正しい位置に保持するための取付け位置も、同様にしっかりとしたものです。ルーフが正しい位置にあれば、4 つの乗降位置とリヤ・ドアは容易に開閉可能で、もちろん車外からすきま風や水が入り込むことはありません。

悪天候時の信頼できる保護性能を実現するためのさらなるオプションとして、MINI Beachcomber Concept にはルーフ、サイドおよびリヤに確実に取り付けられるプラスチック製インサートも用意しています。極めて軽量のプラスチック素材で作られたこれらのインサートは、脱着式のハードトップの基本原理を自動車用ドアとラゲージ・コンパートメント・リッドに転用したものです。そして明確なデザインと優れた利便性を兼ね備えるため、これらのインサートは MINI Beachcomber Concept のボディにフィットするようにデザインされています。

ドア・エレメントはしっかりとした結合具により、開口位置、A ピラー、D ピラーの所定の位置に固定されます。ドア・エレメントは良好な視界を確保するため上部が透明になっていて、リヤ・エレメントは接合部品によって左側のドア・エレメント、右側のリヤ・ボディ・パネル、ローディング・シルの所定の位置にしっかりと固定されます。

このハードトップは、前方をウインド・スクリーン・フレームに連結し、ロールオーバー・バーの専用マウントに支持されます。ハードトップをサイドおよびリヤ・エレメントと結合している結合部は、その構造全体にわたって極めて堅牢で安定しており、いずれかのドアを開く際には、該当する結合部が外れるようになっています。

本質的な要素を解釈しなおし、凝縮した典型的な MINI デザイン

その本質を凝縮した明確なデザインにより、MINI Beachcomber Concept のボディはこのクルマが生粋の MINI であることははっきりと示しています。他のクルマと間違えることのないデザイン・エレメントは、一目でこのブランドを思い起こさせます。そして 2008 年秋のパリ・モーター・ショーで MINI Crossover Concept が初めて紹介されたときと同じように、現在進行中の MINI デザイン・プロセスと、MINI のデザインを新たなタイプのモデルに導入するという姿勢をはっきりと反映しています。実際に、スムーズで引き締まったボディ・デザインも、MINI 特有のプロポーションも、このクルマが MINI の一員であることを改めてはっきりと示しています。

フロントとリヤのショート・オーバーハングも、ロング・ホイール・ベースも、どれもが MINI Beachcomber Concept にブランド特有の外観をもたらしています。このニュー・モデルは、フロント、サイド、リヤにおいて、MINI デザインのキャラクターを新たに解釈しているのです。ホイール・アーチも含め、極めて幅の広いボディ・フレームは路面近くまで延長され、この四輪駆動のコンセプト・モデルの剛健な印象とキャラクターを強調しています。また地上高が高いため、オフ・ロードではフロント

およびリヤのオーバーハングが短いことのメリットをより鮮明に発揮して、極めて大きな傾斜角も、この上なく過酷な要求もクリアするのです。

ダイナミックなカーブを描いて前方へと延びるフロント・エンドは、全体が路面に向かって傾斜しています。エンジン・フードは力強く絞り込まれ、エア・インテークが組み込まれたパワー・ドームは、このクルマに搭載されるターボ・エンジンの極めてパワフルな性能を象徴しています。

MINI の特徴である六角形のラジエータ・グリルは、そのアウト・ラインも含めて Mini Moke のフロント・ビューの影響を感じさせます。その垂直な配置、3 つに分割されたクロス・バー、一体化された補助ヘッドライトにより、このラジエータ・グリルは MINI Beachcomber Concept に力強く自信に満ちた存在感を与えています。

エンジン・フードに一体化された 3 次元的なデザインの大きなヘッドライト・ユニットは、特徴的なデザインを新たに解釈しなおし、誇らしく人目を引く外観が特徴となっています。高級感のあるクローム・フレームをアクセントにしたヘッドライトは、エンジン・フードとホイール・アーチの輪郭と調和して、他の MINI モデルよりも格段に大きくなったサイズと広々としたスペースを強調しています。低い位置に据えられた大きなエア・インテーク、大きく外側に寄せられたフォグランプは、典型的な MINI デザインとしてこのクルマのフロント・ビューをユニークなスタイルに演出しています。

サイド・ビュー: 剛性感と車重の軽さの新たな表現

ヘッドライトは側面へと回り込み、短いフロント・オーバーハングを強調しています。力強いデザインの MINI Beachcomber Concept のホイール・アーチには、荒いトレッド・パターンの 17 インチ軽量アロイ・ホイールとオフ・ロード・タイヤが誇らしげに装着されています。

サイド・ターン・インジケーター周りにも典型的な MINI デザインが踏襲されており、A ピラーの延長線上には初めて平行四辺形を採用したサイド・ターン・インジケーターが組み込まれました。この部分はまさにクラシック Mini と同じ位置に独特な風合いの幅広い帯を形成し、ウインド・スクリーン・フレームとフロント・ホイールを視覚的に連続させています。この造形的なエレメントは、力強くフロント・アクスルへと指向する A ピラーとともに、MINI Beachcomber Concept の硬質な外観を強調しています。リヤに目を向けると、ロール・バーの曲線がリヤ・アクスルへとダイレクトに指向するラインを形成しています。

フロントおよびリヤの乗降口に沿って横たわる重厚なサイド・シルは、ダーク・カラーのボディ・フレームとあいまって堅牢な雰囲気さをさらに盛り上げる一方で、車内を見通せることによってこのコンセプト・カーの軽快感と俊敏性を強調しています。乗降口周辺にあしらわれたプッシュ・ボタン風エレメントは、Mini Moke と同じようにボディにフィットする簡単な構造の悪天候時用力カバーを取り付けるためのものです。

これに対してソフト・ルーフの固定位置と調整位置は、車外からは見えないようになっています。

リヤ・エンドの外観を決定付けているのがラゲージ・コンパートメントの非対称デザインです。左側のドア・エレメントと外側に取り付けられた収納ケースが、このクルマの多様性を象徴する一方で、右側の開口部はコンセプト全体の軽快さと機能性を強調しています。

これらの特徴に加えて、MINI Beachcomber Concept のリヤ・エンドには、やはりブランド特有のデザイン・エレメントが採用されています。たとえばサイド・パネルに取り付けられたアイランド・スタイルの直立したテール・ライトは、幅広のクローム・バンドで取り囲まれています。視線を下げると、リヤ・エンドの下部で目を引くのが水平のラインです。たくましいホイール・アーチとあいまって、このクルマの車幅と路上で発揮する優れたパワーを強調しています。

ルーフを閉じた状態では上から下まで段階的に車幅が広くなるため、このパワフルでたくましさあふれる外観がさらに強調されます。ナンバー・プレートの周囲にはフロント・エア・インテークのアウト・ラインと共通したデザインを採用し、一方、底部に丸みをもたせたリヤ・エア・ダムは、やはり典型的な MINI スタイルを見せ、その下にはアンダーフロア・プロテクションが覗いています。

インテリア：洗練さ、多様性、堅牢性そして豊かな個性

MINI Beachcomber Concept のインテリア・デザインも同様に、アウト・ドアでの魅力あふれるドライビング・プレジャーを重視しています。既存の MINI モデルと比較して、このクルマに施された適切で意図的に最小限に削減した装備は、インテリアにおいても基本的な機能に焦点を合わせた構成となっています。典型的な MINI デザインのセンター・スピード・メーターには、ナビゲーションとオーディオ用のディスプレイも備わっています。

MINI Beachcomber Concept はオープン・エア・ドライビングを第一にデザインされているので、HiFi システム用の追加スピーカーやオフ・ロード走行用の特殊計器のために多くのエア吹き出し口が廃止されています。これらの追加計器は、いずれも球体で、飛行機のコックピットにあるディスプレイを思い起こさせます。

センター・メーターの右側に装備された液封タイプのコンパスは、ドライバーに正しい道を走行し、正しい方向へ向かっているかどうかを知らせます。センター・メーターの左側に配置されたもうひとつの特殊計器は水平器です、これは車両の縦軸および横軸を中心とした傾斜を表示するものです。

輪郭のはっきりしたシートとフロントの助手席側に配置された追加ハンドルは、オフ・ロードにおける最高のドライビング・プレジャーを提供します。フロア・パンを確

認できる細かな孔があるフロア・マットは、このクルマのたくましい雰囲気を実感させ、シートにあしらわれたシームもこのコンセプト・カーに調和しています。

MINI Beachcomber Concept に採用されるカラーとトリムも、このモデルが自然と密接に結びついた存在であることを表現しており、表面仕上げとシート・クッションのデザインは、土、空気、水そして火というエレメントをモチーフにしています。ダッシュボードのすべてのプラスチック面は、新開発されたざらつきのある素材で、乾燥した土の構造に似せています。

コックピットのトリム表面は磁性塗料仕上げで、やはり流れる液体の独特なタッチを生み出すために初めて採用しました。そして最後に忘れてはならないのが、個性的なデザインのシートです。シートのカラーもまた 4 つのエレメントをモチーフにしたもので、MINI Beachcomber Concept の多様性を象徴しています。

新たに装備されたセンター・レール: スポーツ・マンに必要なあらゆるものを、いつでも意のままに

MINI Crossover Concept で既に紹介されているセンター・レールは、このニュー・モデルでは非常に重要な役割を果たします。ダッシュボードからラゲージ・コンパートメントまで伸びるこの固定レールは、フロント・シートとリヤ・シートをつなぎ、すべてのシートの乗員が共通に楽しめる体験を強調しています。

ドライバーと乗員は、MINI 用に開発された専用固定システムを使用して、市販のミュージック・プレーヤーやその他の機器などの各自の持ち物や、フロントおよびリヤ・シート用のアーム・レスト、収納ボックス、あらゆる種類の収納やホルダーなどのコンポーネントをセンター・レールに配置することができます。

MINI センター・レールにはケーブル・ダクトが組み込まれていて、レールに取り付けたホルダーを使用して携帯電話あるいは MP3 プレーヤーを車載のエンターテインメント・システムに接続し、任意の位置に固定しておくことができます。さらなる用途として、専用の電源に接続する追加光源、クーラー・ボックス、ラップトップ PC や GPS 受信機を安全かつ確実にセンター・レールに固定することもできます。

ホルダー類は特に MINI Beachcomber Concept のためにラインナップを充実させ、ニュー・モデル専用のストップ・ウォッチ、ボトル・ホルダー、コンパクトな弁当箱、さらにはサイクリングやスイミング・ゴーグル用のケースも用意しており、このコンセプト・カーのスポーティなキャラクターを反映して、トライアスリートにとって最適なクルマに仕上げるすることができます。

MINI Beachcomber Concept: 自在に、最大のドライビング・プレジャーをもたらすモデル

MINI Beachcomber Concept は、自分だけの本物のモビリティを楽しむために必要な基本的要素に焦点を合わせることで、ドライビング・プレジャーを最も純粋な形で提供します。

このコンセプトの導入により、MINI はドライビング・プレジャー、ライフ・スタイル、そしてプレミアム・クオリティーといった、そのどれもが MINI にとって典型的な価値を、まったく新しいタイプのクルマとして表現することで、ブランドの新たな可能性を証明しています。

MINI Beachcomber Concept の発表によって、現代のライフ・スタイルを重視するターゲット・グループのニーズや要望を反映した新しいこれまでにないスタイルで、比類ないドライビングを実現し、ブランド本来のキャラクターを提供します。

MINI Crossover Concept に続いて MINI ブランド・ファミリーはさらに拡張され、魅力的な新たな可能性を切り拓きます。MINI の最新のドライブレインのポテンシャルと柔軟なスペース・コンセプトは、一貫して新しい次元のさらなるドライビング・チャンスを提供するために活用されています。MINI Beachcomber Concept は、この上なく情熱的な走りを体験させ、ブランドに典型的な優れた品質を、そのユニークなスタイルで提示します。この型にはまることのない創造性は、MINI 特有のユニークなフィーリングをさらに魅力的な方法で表現するための、未来志向のまったく新たな車両コンセプトへの扉を開くことに貢献するモデルであることを、再びはっきりと証明します。

本プレスキットの内容は、ドイツ国内市場向け(2010 年 1 月現在)の仕様を基準として記載されており、その他の市場においては仕様、標準装備品、オプション設定などが異なる場合があります。本プレスキットでは、車体寸法、エンジン出力などは BMW AG 発表のデータとなるため、日本仕様とは異なる場合があります。なお、仕様は随時変更される可能性がありますので予めご了承ください。